

全国に拡がるRMJの加工拠点。
今後、さらに拡大してまいります。

**中部支店
中部加工センター**
(株)スギウラ鉄筋
愛知県豊明市沓掛町陣田4-2

九州加工センター
(株)樋口工業 加工センター
福岡県朝倉市中原139-1

北海道加工センター
成建鋼業(株)
北海道旭川市東鷹栖2線
11-2537-72

東京本社
東京都千代田区大手町2-2-1
新大手町ビル5階

関西加工センター
富士鋼材(株) 泉北流通センター
大阪府泉大津市小津島町4-6

RMJ 株式会社 ロールマットジャパン

〒100-0004
東京都千代田区大手町二丁目2番1号
新大手町ビル5階
<TEL> 03-5203-6077(代表)
<FAX> 03-5203-6079



<URL> <http://www.rm-j.co.jp>

株式会社 スギウラ鉄筋

〒470-1101 愛知県豊明市沓掛町陣田4-2
<事業内容> 鉄筋工事、鋼材販売
<TEL> 0562-92-3010
<URL> <http://www.s-tekkin.co.jp/>

JFE 商事鉄鋼建材 株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル5階
<事業内容> 建材製品、土木・建築用資材、金属加工業および販売、土木・建築工事および各種工事
<TEL> 03-5203-6080
<URL> <https://www.jfe-shoji-kenzai.co.jp/>

会社案内

ロールマット工法のご紹介



ロールマット工法とは

工場で先組したスラブ筋をそのまま現場へ運搬し、転がして配置する画期的な新工法。鉄筋工事の省力化に貢献し、工期短縮にも効果的です。

■従来工法との比較



工場加工機械

最寄りの加工センターでスラブ筋を先組。現場へ運搬いたします。
配筋に合わせた2タイプの機械(長尺用・短尺用)でロール状に加工いたします。

■加工可能サイズ

製品長	スピニマスター / 長尺用	スピニマスター / 短尺用
鉄筋径	D10～D32	D10～D19
鉄筋長さ	2,500mm～12,000mm	1,100mm～2,500mm
最小間隔(ピッチ)	D10～D19: 75mm D22～D25: 100mm D29～D32: 150mm	D10～D19: 75mm
最大間隔(ピッチ)	400mm	400mm
間隔保持線スパン	2,000mm	900mm
加工最大重量	5,000kg	1,200kg



スパイラル筋でロールの形状を保持します



番線で鉄筋を編み込みます

施工事例

配筋付デッキ配力筋

ロールマット工法は配筋付きデッキとの相性が抜群！

積層の工事なら
揚重機で施工箇所に配置します



長尺鉄筋を配筋することで
ラップ部のロスを削減します



配筋付きデッキ連結筋

手間の掛かるデッキジョイント部も短尺ロールマットで効率化
連結筋と追加主筋の交互配筋も対応可能です

番線が主筋に乗るので、鉄筋が落ちません

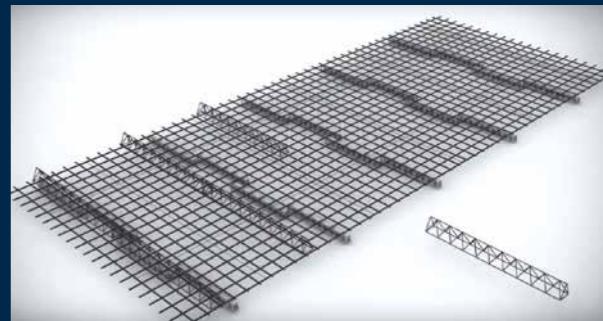
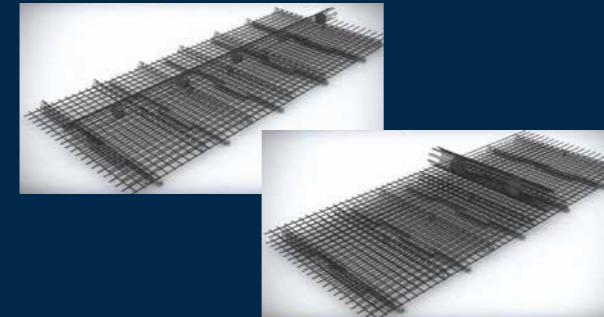
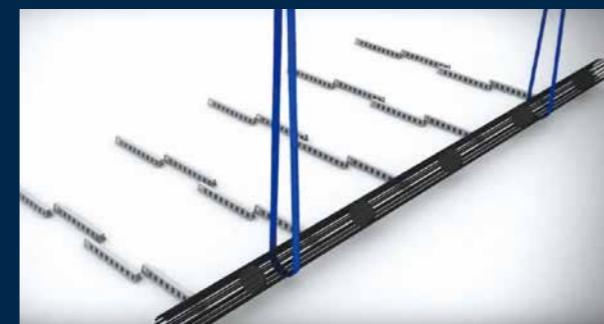


番線を緊張させ、形を整えます



土間スラブ

ロールマット工法はダブル配筋にも対応可能です！



- ・端部の出をずらして、千鳥継手にも対応可能です
- ・1つのロールで異なるピッチを設定することも可能です
- ・異なる径の鉄筋を交互に配筋することも可能です

ロールマット工法の主なメリット

●省力化

- ・施工前のピッチ打ちが不要
- ・番線で間隔保持していることで、配筋時の乱れ少なく、結束箇所の削減が期待できる
- ・少ない人員で施工が可能（労務不足のリスク低減）
- ・鉄筋を担ぐ作業がなくなり、体への負担が大幅に軽減する（熱中症対策含む）
- ・鉄筋を担いでの移動がなくなることで転倒災害の発生が防げる

●安全対策

スラブ配筋の省力化により、柱梁等その他の配筋作業へ
人員配置がフレキシブルになり、更なる効率化が期待できます

移動式加工機械

コンテナ格納タイプの加工機械を現場に設置。現場内でロール状に加工することができます。

■ 加工可能サイズ

製 品 長	カーペットライン6 / コンテナタイプ
鉄 筋 径	D10～D22
鉄 筋 長 さ	1,100mm～7,500mm
最 小 間 隔 (ピ ッ チ)	D10～D19 : 75mm D22 : 100mm
最 大 間 隔 (ピ ッ チ)	400mm
間隔保持線スパン	1,800mm (1～2スピナ間 900mm)
加 工 最 大 重 量	1,700kg

- 加工後の運搬の必要がなく
輸送費の削減が可能
- 機械操作は簡単
弊社指導員による講習を受けて
頂ければ、現場作業員が操作し、
加工可能



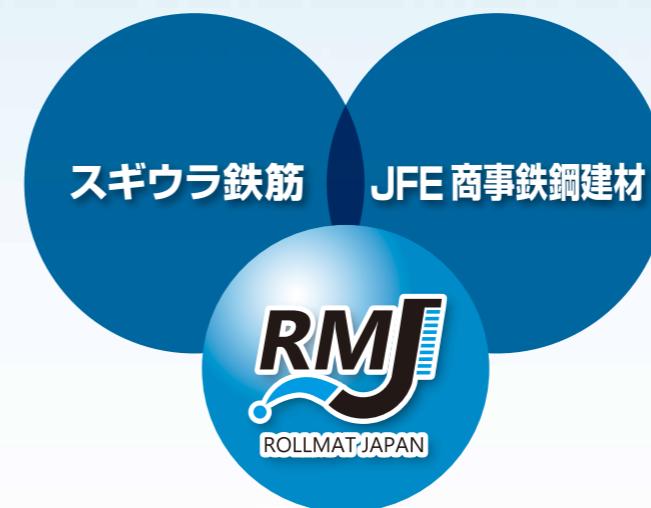
20フィートコンテナに格納された加工機械を現場内に配置して加工できます



加工したロールをストックするためのヤードが必要です

配筋がスピード一になれば、 現場が変わる

ロールマット工法は従来工法と比べ、大幅な省力化を実現します



株式会社ロールマットジャパンは、
株式会社スギウラ鉄筋、
JFE商事鉄鋼建材株式会社の合弁会社として、
2018年7月18日の設立以来
現場での作業負担を大幅に軽減するために
ロールマット工法普及を目指し、
働き方改革に貢献致します。

鋼材のプロフェッショナル2社がそれぞれの力を結集した新工法を提案する会社です。

会社概要

商 号	株式会社 ロールマットジャパン
設 立	2018年7月
所 在 地	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル5階
資 本 金	100,000,000円
主な事業内容	鉄鋼加工製品の製造・販売、鉄鋼加工機械の販売・リースおよびレンタル、一般鋼材の販売
株 主	株式会社スギウラ鉄筋(50%)、JFE商事鉄鋼建材株式会社(50%)
役 員	代表取締役社長 杉浦 令於 代表取締役副社長 高田 敏和 取締役 岡部 巧 取締役(非常勤) 後藤 悟 取締役(非常勤) 有田 隆寛
決 算	12月31日